

文化・経済フォーラム滋賀

文化deけいざい 経済deぶんか ニュース&にゅーす 第3号 (2011年4月21日)

発行 滋賀県文化振興事業団内事務局 (大津市京町3丁目4-22 旧滋賀会館内)

Tel 077 (522) 8369 fax 077 (522) 9647

eメール bunka-keizai@shiga-bunshin.or.jp

事務局 岸野 洋



**文化deけいざい 経済deぶんか
ニュース&にゅーす 第3号**

ありませ

満を持して…というほどでは
んが、設立総会から初めての部会長会議

を開きました。会場はびわ湖ホール会議室、4月15日午後4時からでした。中村経営部
会長、井上企画部会長、馬場広報部会長に木村代表幹事にも来ていただきました。これに
4月異動で転勤の心強いスタッフも同席しました。何より、パソコンを持ち込んでのブラ
インドタッチの会議録、事業団の有田淳さんが叩いてくれました。およそ2時間、この会
議録から抜粋して、どんなことを話したか、以下にお知らせします。

木村代表幹事 今日は三役会議で経営・企画・広報それぞれの部長3人にお集まりいた
だきました。「文化・経済フォーラム滋賀」を立ち上げて、実際にどういふことをするのか
と、よく聞かれます。私は今日、聞き役です。協議のほどよろしくお願いします。

岸野事務局長 組織を動かす3つ部会の部会長さんがどのようにお考えを持ち、どのよ
うな企画があるか、聞かせていただければと思います。中村さんからお願いします。



中村経営部会長 経営部会とは何か? ですが、分野別県域団
体、市町の文化連盟組織、活発に活動している公益法人、その
他に市町村から賛助会員を募りたい。できるだけ企画分野で展
開されている団体に声を掛けながら組織に引っ張り込みたい。

馬場広報部会長 組織のメインである企画に基づく広報展開だと思うので、その企画を
聞かせていただいて…からでしょうか。

岸野 設立総会でお約束したHPは文化振興事業団の中で取り込で、既に運営していま
す。頻繁に更新は出来ませんが、組織、規約、幹事名など掲載しております。メールマガ
ジンは2回配信しました。執筆、広報部会の会員さんに…とも思いますが。

馬場 アンケートで広報部会に手を挙げた方たち、まだアタックがないと思われる
はずなので、聞いてみなければ、なりませんねえ。

井上企画部会長 今年秋に竹生島で全国の建築学生が作品を作って展示するというワークショップがあり、主催者から文化・経済フォーラム滋賀に協力依頼がきております。1週間合宿を行い、6日目には建築家、学生、地元の方々を呼んで発表するそうです。竹生島はカワウの被害があり、自然と人間の象徴的な場にもなっています。こうしたイベント通じ、解決のアイデアが出てくればと思い、企画部会長として支援したいと考えています。企画部会としての1回目のテーマは琵琶湖および自然にしにしたい。まあ「琵琶湖とアートの出会い」でしょうか。第2回は音楽でしょうか。運営委員会の構成は、成安造形大、近代美術館、滋賀県、琵琶湖汽船、びわ湖ホールでやっていきたい。事業では、文化・経済サロンをやっていきたい。1回目は建築学生ワークショップを仕切る事務局に講師をお願いして、琵琶湖とアートを話してもらえればと思っています。



有田さんの会議録は微に入り細に入りでしたが、会議の雰囲気だけ伝わるような抜粋中の抜粋にしました。このほかの協議事項をアトランダムに挙げますと以下のとおりです。

- ・ 県文化生活部長だった山田幹事の対応について。
- ・ 「文化で滋賀を元気に！」賞の要項制定について。
- ・ 企業メセナ協議会（事務局・東京）視察について。
- ・ 幹事会、3役会議の開催について。
- ・ 幹事会開催に伴うスタッフミーティングについて。

などでした。総会后、初の幹事会は5月11日（水）午後4時からびわ湖ホールで開催することになり、事務局を預かる文化振興事業団の竹村事務局次長から手配することになりました。この日の部会長会議でも、具体策がみえないところが多く、スタッフミーティングで原案を作り、幹事会へ提案することになっています。

企業メセナ協議会は設立20年近くたち、資生堂など東京本社の手企業を中心に構成しています。文化団体への助成制度、メセナ大賞などを制定していますので、担当者に取り組み状況について話をきいてきたいと思っています。幹事会その他で、結果を報告したいと思っています。

【注】 写真は昨年11月1日の発起人総会と新聞報道。